



剣志

KEN SHI

2024年105号（令和6年2月）

発行者 九州地区クラブ

会長 野口 慎一郎

幹事長 山田 雅士

ホームページアドレス <http://www.npo-igkc.or.jp>

おらが世や そこらの草も 餅になる

小林 一茶



2月17日、快晴の中、久留米市ランテック道場において2024年2月例会が開催されました。会員36名(ゲスト篠崎氏、福田氏含む)が、元気に参加いたしました。午後0時30分から、役員会が行われ、総会の議案が検討されました。午後2時からの会員相互の自由稽古には、約25名の会員が参加しました。続いて、例会に入る前に、先月亡くなられた渡邊寛二会員の冥福を祈り、黙祷を致しました。それから準備運動、写真撮影を済ませて、野口会長のご挨拶がありました。基本稽古は池永祐一郎先生にご指導をいただきました。最後に、指導稽古は八段4名と國廣先生、溝口先生、平先生、掃本先生、森先生、矢野先生の元立ちで約50分間の稽古ができました。最後に小島副会長の講評をいただきました。

【役員会・自由稽古・例会】

日時:令和6年2月27日(土) 午後0時30分～ 役員会
午後2時00分～2時45分 自由稽古
午後2時55分～3時 準備運動 西田耕陽先生
午後3時00分～全体写真撮影、野口会長挨拶
午後3時10分～3時30分 基本稽古、相互稽古
午後3時40分～4時30分 指導稽古、小島副会長講評

場所:久留米市ランテック道場

【稽古会出席者名】(順不同)

野口慎一郎先生、小島良守先生、山田雅士先生、池永祐一郎先生（当地区八段の先生4名）
青沼一博、秋山勝年、宇佐輝彦、打越亨、内山伸一、大隈光夫、大塚勝也、緒方栄一、小川邦明、
加野資典、國廣博史、桑波田哲、佐藤博喜、下林千代鬼、末安真知夫、平嘉和、武田耕次、堤純子、
豊田末雄、永岡義規、西田耕陽、林重雄、日高久光、掃本博、溝口勝正、森雅敏、森迫多美子、矢
野健太郎、若松清孝、若本晃一、ゲスト篠崎大司、福田昭彦
(会員30名、ゲスト2名)

【野口会長ご挨拶】

先程、渡邊寛二先生のご逝去に対し、黙禱を致しました。先月の例会で元気に稽古をされていたので、大変驚きました。謹んでお悔やみを申し上げます。皆様も体調には、十分、気をつけて調子が悪い時は休む勇氣も必要です。

さて、孔子の言葉に、「これを知る者はこれを好む者に如（し）かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如（し）かず。」とあります。これを剣道に置き換えますと、「剣道を知っていても好きな人にはかなわない。剣道をいくら好きでも、楽しんでいる人にはかなわない。」となります。剣道を楽しんでやることで、思わぬ力が発揮されます。

本日も充実した稽古をお願いします。

【基本稽古・相互稽古】池永祐一郎先生指導

- ・基本練習：面打ちについて、①足と手を同時に挙げておろす。②近間の間合いから、竹刀の振りを小さくして打突する。③足を挙げて、足をおろす前に面を打つ。頭のトレーニングです。足を挙げている時に面を打つ。
- ・返し技：遠間から相手を攻める。①相手が反応して面を打ってくるので、返して胴を打つ。②相手が打たない時はこちらが面に行く。相手の①②の反応に瞬時に体を動かす事が出来るか。さらに、剣先を相手から外さない。
- ・相互稽古：立会時間2分間×2回

【指導稽古】

元立ち：八段4名、國廣先生、溝口先生、平先生、掃本先生、森先生、矢野先生

稽古時間：4分間で相手交代、約50分間実施

【稽古講評：小島副会長】

先生方は、長年の稽古継続で既に一定のレベルに達しています。しかし、思うように上達しないもどかしさを感じることは、レベルが上がり、難しいステップにいるからです。言い換えれば、合格に近づいている状態です。ただ、そのことに気づいていないだけです。その時には、上級者、先生にアドバイスを受けてたり、求めたり、真似をしたり、一工夫がきっかけとなり、たちまち難しいステップを乗り越えることにつながります。あきらめては駄目です。幸い当クラブには範士、八段、高段者が多数いらっしゃいます。是非、参考にしてください。

先日、池永先生が八段に昇段され、「百尺竿頭、進一步」と話がありました。すでに努力・工夫を尽くしたうえに、さらに尽力することです。最高の境地に達することです。

我々の脳にはミラー細胞があります。これは、他の個体の行動を見て、まるで自身が同じ行動をとっているかのように【鏡】のような反応をすることから名付けられました。剣道では指導する側を真似ることで、指導者に近づくのです。人間に与えられた脳の働き（ミラーニューロン）を使い、優れた指導者の指導、尊敬する指導者、先達の真似をすることが大事です。具体的には構え（身構え、気構え）、足さばき、体さばき、竹刀さばき、打突の機会、得意技等を模倣することから始まります。物事は必ず真似事があります。そして、自分本来のものが芽生えてくるのです。

とにかく、自分の剣道に進歩がない、または行き詰った時に、ステップアップするためには、指導者、先達の真似をすることです。私自身も見取り稽古で先生方の良いところ学び、上達の糧にさせていただいています。技術の習得はまず、やってみることです。始めることです。思い悩むより行動を起こしてください。

【新入会員のご紹介】

篠崎大司さん、六段、大分県別府市在住、森迫多美子先生ご推薦

福田昭彦さん、五段、福岡県宗像市在住、池永祐一郎先生ご推薦

※令和6年3月九州地区クラブ例会は3月16日(土)です。

日時:令和6年3月16日(土) 午後1時00分～1時40分 総会(昼食を済ませて下さい)

午後2時00分～2時50分 自由稽古

午後3時00分～準備運動、全体写真撮影、野口会長挨拶

午後3時15分～基本稽古、相互稽古

午後3時40分～4時30分 指導稽古、尾方師範講評

場所:(株)ランテック剣道場 久留米市宮ノ陣町若松1-3 TEL:0942-36-4125

※(予定)令和6年4月例会は令和6年4月20日(総会で決定します)。

場所:(株)ランテック剣道場 久留米市宮ノ陣町若松1-3 TEL:0942-36-4125

模擬審査を予定します。八、七、六段受審予定者をご参加願います。

※(予定)令和6年5月例会は令和6年5月25日(総会で決定します)。

場所:(株)ランテック剣道場 久留米市宮ノ陣町若松1-3 TEL:0942-36-4125

※令和6年6月例会は令和6年6月15日～16日(総会で説明します)。

場所:大分県別府市 宿泊練成稽古会

以上